

## 日 平成11年度医薬品のより良い使用共同研修会

医師・歯科医師・薬剤師・看護婦の各職種の医療関係者が医薬品のより良い使用について情報交換を行うことにより、情報を共有し、共通の認識をもち、その推進を図ることを目的とする。まず基調講演で、「薬物による有害反応とその発生機序」について臨床的な面からの問題点等につき研修する。次いで各職種の現場から、日常よく遭遇する「くすりをめぐる事故」について、その現状と問題点・対策を報告し、シンポジウム形式で「くすりをめぐる事故防止」について討論会を行うものである。特に、意外と他職種に知られていない各現場からのトラブル・事故(ヒヤリハットを含む)を中心に報告・討論することにより情報を共有し、事故防止を図ることを主眼とする。

### 記

と き：平成11年11月27日(土)午後2時～4時

と ころ：広島医師会館3階健康教育室

(広島市西区観音本町1丁目1-1)

### 基調講演

座 長：広島大学医学部附属病院薬剤部長 木 平 健 治

「薬物による有害反応とその発生機序」

広島大学医学部総合薬学科教授 高 野 幹 久

### シンポジウム

「くすりをめぐる事故防止のために」

現場からの報告

医師の立場より

広島市佐伯区医師会長 平 尾 勝

歯科医師の立場より

池田歯科医院院長 池 田 正 弘

薬剤師の立場より

広島県薬剤師会副会長 豊 見 雅 文

看護婦の立場より

訪問看護ステーション「若草」 才 野 久 子

総合司会

広島市医師会理事 松 村 誠

<申込先> 広島市医師会(広島市西区観音本町1丁目1-1)

T E L ( 082 ) 232 - 7321 ・ F A X ( 082 ) 292 - 5233

主 催 広 島 県  
 広 島 市 医 師 会  
 広島県地域保健対策協議会

## 日 平成11年度医薬品のより良い使用共同研修会

- (1) 介護保険導入を控え、高齢者、要介護者における生活モデルとしての薬剤服用のあり方をかんがえる。
- (2) 中山間地域における実状を踏まえ今後の薬剤情報の共有のあり方を各々の立場から考える。

### 記

と き：平成11年12月4日(土)午後2時～5時

と ころ：三次ロイヤルホテル

(三次市十日市東6-13-25)

### 講 演

「高齢者、要介護者における薬物療法のあり方」

介護保険に向けて

- (1) 服薬困難事例におけるヘルパーの関わり

三次市社会福祉協議会 主任ヘルパー 中 広 相 子

- (2) 訪問看護婦における服薬困難事例への対応

三次地区医師会 訪問看護ステーション『スクラム』所長 松 下 法 恵

- (3) 在宅医療における病院薬剤師の役割

三次地区医療センター薬剤部 薬局長 稲 住 俊 介

- (4) 介護保険導入とこれからの調剤薬局のあり方

ジュン政岡薬局 薬剤師 政 岡 淳

- (5) 嚥下困難ケースにおける薬剤の服用の仕方、させ方

重症心身障害児施設子鹿学園 歯科口腔外科医長 安 井 良 一

- (6) 精神科薬剤服用と要介護度改善、悪化について

町立西城病院 副院長 塚 原 登

### 特別講演

「高齢者の薬物対内動態と薬力学の特徴と留意点」

中国中央病院 薬剤部薬剤部長 北 浦 照 明

<申込先> 三次地区医師会(三次市十日市東3丁目16-1)

T E L (0824) 62 - 1103 ・ F A X (0824) 62 - 1900

主 催 広 島 県  
三 次 地 区 医 師 会  
広 島 県 地 域 保 健 対 策 協 議 会

## 日 平成11年度医薬品のより良い使用共同研修会

以前に比べて医療機関から患者さんへ医薬品関連の情報を伝える機会が増えてきたことから、医療機関は患者さんが薬の効用を理解して安全に正しく服薬するための努力をしていますが、お互いの誤解や独断で間違っただけ服薬しているケースも見られます。

そこで、医師・歯科医師・薬剤師・看護婦がそれぞれの立場から安全に服薬するためにどのように指導、工夫しているのか、また、どのような問題点があるのか発表していただき、問題の解決についてそれぞれの立場からディスカッションしてみたいと思いますので多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

と き：平成11年12月7日(火)午後7時～9時

と ころ：福山市医師会4階演習会

(福山市三吉町南2丁目11-25)

「安全に服薬するために...その工夫と問題点」

### 講 演

座 長 福山市医師会理事 徳 毛 健 治

福山市薬剤師会理事 村 上 信 行

#### (1) 医師の立場より

福山市医師会理事 前 原 敬 悟

#### (2) 歯科医師の立場から

福山市歯科医師会 馬 越 堅 司

#### (3) 薬剤師の立場より

福山市薬剤師会 掛 谷 純 子

#### (4) 薬剤師(士)の立場より

広島県看護協会 清 水 菊 枝

< 申込先 > 福山市医師会(福山市三吉町南2丁目11-25)

T E L (0849) 22 - 0243 ・ F A X (0849) 26 - 0573

主 催 広 島 県  
福 山 市 医 師 会  
広 島 県 地 域 保 健 対 策 協 議 会

# 第52回 日本自律神経学会総会

会 期 1999年11月3日(水)～5日(金)  
会 長 中村重信(広島大学医学部第三内科)  
会 場 広島国際会議場(平和記念公園内)

## 特別講演 「睡眠の鍵」

早 石 修(大阪バイオサイエンス研究所)

## 会長講演 「自律神経障害への新しいアプローチ 機能障害から物へ、物から治療へ」

中 村 重 信(広島大学医学部第三内科)

公開シンポジウム(入場無料) 11月3日(水)午後1時～3時

## 中毒疾患における自律神経症状 早期発見とその対処

「サリン・農薬などの有機燐中毒」

柳 澤 信 夫(国立中部病院長寿医療研究センター)

「亜砒酸 中毒」

宮 田 真 弓(日本赤十字和歌山医療センター神経内科)

「アルコール中毒」

高 須 俊 明(日本大学総合科学研究所)

## シンポジウム

- (1) 自律神経疾患の神経伝達機能イメージング
- (2) サーカディアンリズムの神経化学機構
- (3) ノックアウトマウスを用いた自律神経障害の研究
- (4) 自律神経とステロイド・レセプター
- (5) ATPと自律神経疾患
- (6) 自律神経とニコチン
- (7) 循環と自律神経機能の新しい仮説

## ワークショップ

- (1) 痴呆と自律神経
- (2) 循環器疾患と自律神経
- (3) 消化器疾患と自律神経
- (4) 皮膚血流と自律神経
- (5) 呼吸器疾患と自律神経
- (6) 糖尿病と自律神経

この他にランチョンセミナー・イブニングセミナーを予定しています。

## お問い合わせ

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

広島大学医学部第三内科 第52回日本自律神経学会総会事務局

T E L 082 - 257 - 5201

F A X 082 - 505 - 0490

U R L <http://www.med.hiroshima-u.ac.jp/med/med/clinic/naica3/jiritsu/index.html>

E-mail [3naiW3-admin@mcai.med.hiroshima-u.ac.jp](mailto:3naiW3-admin@mcai.med.hiroshima-u.ac.jp)

## 第19回 日本川崎病研究会

会 期：平成11年11月19日(金)～20日(土)

会 場：広島県民文化センター

(〒730-0051 広島市中区大手町1-5-3 TEL 082-245-2311 FAX 082-245-2315)

会 長：岡 崎 富 男(社会保険広島市民病院 小児科)

参加費：8,000円(抄録代を含む)

一般演題：疫学、病因、病態、診断、治療など約80題

特別講演：

『川崎病、血管炎症候群に占める位置 形態学的観点から』

東邦大学医学部附属大橋病院 病理学講座・教授 直 江 史 郎

『血管炎の病態に関連するMPO・ANCA』

国立感染症研究所 生物活性物質部 生体防御物質室・室長

東京理科大学・教授 鈴 木 和 男

シンポジウム：『川崎病罹患後の経過をどのように診るか』

司会：浅 井 利 夫(東京女子医科大学第二病院小児科)

清 沢 伸 幸(京都第二赤十字病院小児科)

冠状動脈後遺症を残さなかった症例について

馬 場 国 蔵(西神戸医療センター)

冠状動脈後遺症を残した症例について

佐 地 勉(東邦大学小児科)

学校心臓検診における対応について

福 持 裕(大津市民病院小児循環器科)

内科への転科 - 小児科の立場から -

藺 部 友 良(日赤医療センター小児科)

内科への転科 - 内科の立場から -

西 垣 和 彦(岐阜大学第二内科)

第19回日本川崎病研究会事務局：社会保険広島市民病院小児科

〒730-8518 広島市中区基町7-33 TEL 082-221-2291(代)

FAX 082-223-1447(代)

## 第19回 日本川崎病研究会 市民公開講座

と き：平成11年11月20日(土) 17:00~19:00

と ころ：広島県民文化センター

(〒730-0051 広島市中区大手町1-5-3 TEL 082-245-2311 FAX 082-245-2315)

入場無料(どなたでも自由に参加できます)

座 長：岡 崎 富 男(社会保険広島市民病院 小児科主任部長)

・『川崎病の発見と今日まで』

川 崎 富 作(日本川崎病研究センター所長)

・『川崎病の治療と管理』

荻 野 廣 太 郎(関西医科大学附属洛西ニュータウン病院 小児科部長・助教授)

講演後、川崎病の医療相談会を行います。

主 催：第19回日本川崎病研究会

後 援：広島県、広島県医師会、広島県教育委員会

広島市、広島市医師会、広島市教育委員会

協力・問い合わせ先：

川崎病の子供をもつ親の会 代表 浅 井 満(TEL 044-977-8451)

広島県連絡会 会長 開 原 典 子(TEL 0849-51-2234)

反 田 京 子(TEL 082-872-8658)

---

## 第 58 回 広 島 地 方 眼 科 学 会

と き 平成11年11月28日(日) 午前9時~

と ころ 広仁会館(広島大学医学部構内)

一般演題(午前)

特別講演(午後)

・「眼瞼腫瘍の手術」

札幌医科大学眼科学教室 教授

中 川 喬

・「糖尿病網膜症の病態と治療 - 最近の話題 - 」

山形大学医学部眼科学教室 教授

山 下 英 俊

・「広島大学眼科における最近の網膜硝子体手術について」

広島大学医学部眼科教室 助教授

皆 本 敦

\*一般演題(一題7分、スライド2面)を募集しています。締切は10月29日(金)までです。

事務局：広島大学医学部眼科教室 〒734-8551 広島市南区霞1-2-2

T E L : 082-257-5247

F A X : 082-257-5249

---

## 第 7 回 日医認定スポーツ医部会研修会(再研修会)

### メインテーマ “ 高齢者の体力・運動を考える ”

日 時：平成11年12月2日(木) 17:30～19:30

場 所：広島医師会館 3階 健康教育室

主 催：広島県医師会

参加資格：日医認定健康スポーツ医、理学療法士ほか一般医師

受講料：無料

申し込み：下記申込書によりFAXでお申し込み下さい。

内 容：

一般講演1 「中高齢者の体力増進 健康増進センターの事例を中心に」  
 広島原対協健康管理・増進センター副所長  
 佐々木 英 夫

一般講演2 「超高齢者の体力とQOL デイケア受診者のデータから」  
 広島市西区医師会長・兼山整形外科医院院長  
 兼 山 敦

特別講演 「高齢者の生活体力とその維持・増進 実践的介入研究からの教え」  
 明治生命厚生事業団体力医学研究所所長  
 荒 尾 孝

単 位：日医認定健康スポーツ医学再研修会1単位(受講証明書を交付します)

#### 日 医 認 定 ス ポ ー ツ 医 部 会 研 修 会 申 込 書

F A X ( 0 8 2 ) 2 9 3 - 3 3 6 3

氏 名	
所 属 地 区 医 師 会	
所 属 医 療 機 関 名	

## 日 平成11年度地对協エイズ研修会

いつ、どこの病院でH I V感染者が判明してもおかしくない昨今の状況です。

新たな抗H I V薬、日和見感染症治療薬の出現や検査法の進歩とともに、H I V感染者の治療は専門化していますが、最も大切なのは初期対応です。感染が疑われたときの検査説明と陽性告知は一般医療現場では避けることができません。

広島県地对協H I V感染症専門委員会では、初期対応から専門医紹介までについて、講演と具体的場面を想定したロールプレイによる研修を企画しました。

広島赤十字病院はもちろん、それ以外の医師・歯科医師・看護職・検査技師・薬剤師・カウンセラーなど、多数の方の参加をお待ちしております。

**と き**：11月11日(木)午後6時～8時

**と ころ**：広島赤十字病院 研修センター3階研修室

**内 容**：「H I V抗体陽性者来院時の初期対応について」

**講演講師**：高 田 昇(広島大学医学部附属病院助教授)

**ロールプレイ講師**：

児 玉 憲 一(広島大学保健管理センター教授)

内 野 倂 司( " 助手)

主催：広島県地域保健対策協議会H I V感染症専門委員会

(事務局 TEL082-232-7211)

病院連絡先：広島赤十字病院 麻 奥 英 毅(第4内科)

(TEL052-241-3111)

×

×

**と き**：11月25日(木)午後6時～8時

**と ころ**：尾道総合病院 北館4階講堂

**内 容**：「H I V抗体陽性者来院時の初期対応について」

**講演講師**：小 田 健 司(広島市民病院健康管理センター部長)

**ロールプレイ講師**：

児 玉 憲 一(広島大学保健管理センター教授)

内 野 倂 司( " 助手)

主催：広島県地域保健対策協議会H I V感染症専門委員会

(事務局 TEL082-232-7211)

病院連絡先：尾道総合病院 福 田 裕 恭(精神科)

(TEL0848-22-8111)



認定産業医研修会

# 広島県産業医セミナー

「産業医」の皆様へ

平成11年度広島県産業医セミナーを開催します。研修料は無料です。

産業医のみなさまの受講をお待ちしております。

**主催** 広島県医師会・広島産業保健推進センター・萬有製薬(株)  
**申込み** 下記「申込み用紙」でファクシミリにて広島産業保健推進センター(広島市中区八丁堀16-11)  
 T E L 082 - 224 - 1361 F A X 082 - 224 - 1371 )  
 にお申込み下さい。(定員300名)

## 研修日程とカリキュラム

1. 日 時 平成11年11月20日(土) 13時30分～16時30分

2. 場 所 広島医師会館 2階講堂(広島市西区観音本町1-1-1) T E L 082 - 232 - 7211

### 3. セミナー

司会進行 広島産業保健推進センター 副所長 西川 勝  
 開会挨拶 広島産業保健推進センター 所長 田邊 玄三  
 学術情報 「ニューロタンの最近のトピックス」 萬有製薬(株)学術課 飛沢 眞  
 講演  
 演題 座長 広島産業保健推進センター 産業医学相談員 土肥 誠太郎  
 『高脂血症管理の実際』  
 ソニー本社 健康管理推進室長 石川 俊次 先生  
 演題 座長 広島県医師会 副会長 田邊 玄三  
 『生活習慣とヘルスプロモーション』  
 山野美容芸術短期大学 副学長 福渡 靖 先生

認定産業医制度基礎・後期研修3単位または生涯・専門研修3単位の取得ができます。

## 受講申込み用紙

(申込み先 広島産業保健推進センター F A X 082 - 224 - 1371)

医療機関名		所在地	
電話番号等	T E L	F A X	
受講者氏名(フリガナ)			
日医認定産業医番号	(認定番号をお持ち方のみ記入)		

# 第6回中国・四国リウマチ医の会

開催日時 平成11年11月20日(土)14:00~19:00

開催場所 広島国際会議場 ひまわり

### 特別講演

「リウマチ性疾患の滑膜病変の病理」

愛知医科大学 名誉教授 青木重久

「リウマチ性疾患の血液データの読み方」

倉敷成人病センターリウマチ膠原病センター院長 宮脇昌二

「RAの薬物療法の現状と近未来」

東広島記念病院リウマチ・膠原病センター院長 山名征三

「RA関節の手術療法の適応」

松山赤十字病院リウマチセンター所長 山本純己

### ( ) パネルディスカッション

「RAの薬物療法 - メソトレキセート使用上の注意」

#### 【パネリスト】

1. 山名征三 東広島記念病院リウマチ・膠原病センター院長
2. 黒田広生 中国中央病院第3内科 院長
3. 仲田三平 松山日赤リウマチセンター 副部長
4. 吉永泰彦 岡山大学医学部第3内科 講師

### ( ) パネルディスカッション

「早期RAに対する考え方と治療の進め方」

#### 【パネリスト】

1. 山本純己 松山日赤リウマチセンター 部長
2. 山村昌弘 岡山大学医学部第3内科 助教授
3. 濱田宜和 広島三菱病院整形外科・リウマチ科 科長
4. 橋本洋夫 国立岡山病院リウマチ科

連絡先 東広島記念病院 山名征三  
TEL 0824 - 23 - 6661  
共催 (財)日本リウマチ財団

第一四一回木村眼科内科病院  
オーブンカンファレンス

症例とと  
演題と検討  
ととき  
十一月十七日(金)午後六時半  
木村眼科内科病院 四階会議室

増殖糖尿病網膜症の病態と治療  
増殖糖尿病網膜症の病態と治療  
増殖糖尿病網膜症の病態と治療  
増殖糖尿病網膜症の病態と治療  
増殖糖尿病網膜症の病態と治療  
増殖糖尿病網膜症の病態と治療

連弁会  
絡当費  
F電先代  
A話木千無  
X話木千無  
主八二科(必  
催八二科(必  
二二三科(必  
木二二三科(必  
村二二三科(必  
眼科二二三科  
内科二二三科  
病二二三科  
院二二三科

日  
安佐医師会内科会

ととき  
十一月二十二日(月)午後七時

演題と講師  
安佐医師会館 講堂

よくわかるクモ膜下出血の診断と治療  
開催日が十一月八日(月)から十一月二十二日(月)に変更となります。お間違いないようお願いいたします。

主催 安佐医師会内科会

第二二回国療広島病院・東広島地区医師会  
合同カンファレンス

ととき  
十一月十九日(金)午後七時

演題と講師  
慢性肝炎の展望  
国立療養所広島病院 消化器内科 池本吉博  
肝疾患治療の展望  
国立療養所広島病院 消化器内科 池本吉博

症例検討会  
お困りの症例をお持ちください。

連絡先・代表世話人  
東広島地区医師会  
(電話) 〇八二四一三四〇二九  
国立療養所広島病院 小野裕二郎  
(電話) 〇八二四一三三二七六  
主催 東広島地区医師会  
合同カンファレンス

第二三回東広島地区整形外科  
オーブンカンファレンス

ととき  
十一月十七日(水)午後七時

と場所  
広島県立リハセンター  
二階歩行解析室

演題と講師  
パーキンソン病の日常診療について  
広島大学 第三内科 講師 原田俊英

症例検討会  
お困りの症例をお持ちください。

連絡先 県立リハセンター  
黒瀬靖郎  
(電話) 〇八二四一三五二四五

後援 東広島地区医師会

日 第19回日本マグネシウム研究会総会  
サテライトシンポジウム「循環器疾患とマグネシウム」

日時：平成11年11月19日(金)19:00~

場所：ホテルグランヴィア広島

「経口マグネシウムと循環器疾患」疫学的研究の立場から

水嶋春朔(横浜市立大学医学部公衆衛生学教室 助手)

「虚血性心疾患とマグネシウム」

上嶋健治(岩手医科大学医学部第二内科学教室 助教授)

「マグネシウムと高血圧」

松岡博昭(獨協医科大学内科学 教授)

「妊娠高血圧症とマグネシウム」

森川肇(奈良県立医科大学婦人科学教室 教授)

「心不全におけるMg動態の臨床的意義」

菊池健次郎(旭川医科大学第一内科学教室 教授)

事務局 広島大学医学部第一内科内

第19回日本マグネシウム研究会事務局

TEL:(082)257-5193 FAX:(082)257-5194

E-mail:hmatsu@mcai.med.hiroshima-u.ac.jp

日在宅ケア講習会

平成11年度在宅ケア講習会を下記次第により開催致します。

多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

とき 12月2日(木)午後2時~4時30分

ところ 呉市医師会館 講堂

演題と講師

1.介護保険における行政の役割と問題点

江能広域事務組合介護保険課長 北瀬雄司

2.介護保険における福祉の役割と問題点

竹原市社会福祉協議会事務局長 川淵輝子

3.介護保険における医療の役割と問題点

広島県医師会常任理事 高杉敬久

申込先 呉市医師会(呉市朝日町15-24)

TEL(0823)22-2326・FAX(0823)23-2120

主催 広島県

広島県地域保健対策協議会

呉・竹原地域保健対策協議会

## 平成11年度 日本医師会認定産業医研修会開催案内

日時・場所	取得単位	受講 予定人数	研修内容・講師	備考
10月31日(日) 9:30~17:00 広島医師会館 2階 講堂	基礎・前期研修 7単位	300	9:30 総論B 10:30 健康管理B 11:30 作業環境管理B 13:00 作業管理A 14:00 作業管理B 15:00 有害業務管理B 16:00 産業医活動の実際B 産業医科大学 副学長 大久保 利 晃 産業医科大学・ 産業生態科学研究所 助手 宝珠山 務	主催: 広島県医師会 申込先: 広島県医師会 地域医療課 TEL 082 - 232 - 7211 FAX 082 - 293 - 3364 日医生涯教育講座 (各5単位)認定
11月25日(木) 14:00~16:00 安芸地区医師会館 安芸郡海田町栄町 5-13	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 ・専門研修 1単位	40	最近の労働衛生行政の現状について 広島中央労働基準監督署 署長 三島 弘 男 感染症(結核)の予防 広島産業保健推進センター 相談員 鎗田 圭一郎	主催: 安芸地区医師会 申込先: 安芸地区医師会 TEL 082 - 823 - 4772
11月25日(木) 13:30~16:30 三菱重工業(株) 三原製作所	基礎・実地研修 1単位 ・後期研修 2単位 または 生涯・実地研修 1単位 ・専門研修 2単位	50	職場巡視と討論 三菱重工業(株)三原製作所 安全健康課長 永岡 貴 通 職場のメンタルヘルス (うつ病と自殺) 広島産業保健推進センター メンタルヘルス相談員 中川 一 廣	主催: 三原市医師会 申込先: 三原市医師会 TEL 0848 - 62 - 2283 <b>駐車場がありません のでお車でのご来場 はご遠慮ください</b>
11月26日(金) 19:00~21:00 広島医師会館 2階 講堂	基礎・後期研修 2単位 または 生涯・更新研修 1単位 ・専門研修 1単位	200	最近の労働安全衛生行政について 広島中央労働基準監督署 署長 三島 弘 男 職場における食中毒 広島市衛生研究所 所長 萩野 武 雄	主催: 広島市医師会 問合せ先: 広島市医師会 TEL 082 - 232 - 7321 <b>申込みはおりません</b>

<注意>

- (1) 講師等若干の変更が生じる場合があります。
- (2) 日医認定産業医制度の受講証明については、原則として研修会終了後行います。
- (3) 県外の先生には、受講料として3,000円頂きます。

**第二回広島脳疾患研究会**

と き 平成十二年一月二十六日(水)  
ところ ホテルグランヴィア広島  
連絡先 持田製菓株式会社 広島支店  
TEL 082-221-1111 三六一一  
FAX 082-221-1111 二七七七

主催 広島脳疾患研究会

**広島大学医学部整形外科学教室  
同門会 教育研修会**

と き 十二月十一日(土)午後四時  
ところ リーガロイヤルホテル広島  
教育研修会講演  
一、末梢神経麻痺の診断と治療のポ  
イント  
浜松医科大学整形外科学教室  
教授 長野 昭  
二、慢性関節リウマチ患者 日常診  
療での私の治療方針  
大阪大学大学院応用医学講座  
教授 越智 隆 弘  
\*教育研修会講演は、日整会教育研  
修講演に認定されており、それぞ  
れ一単位です。  
なお、越智教授は、日本リウマ  
チ学会教育研修講演にも認定され  
ております。  
連絡先 広島大学医学部整形外科学教室  
同門会教育研修会担当  
TEL(082)257-5233 下瀬 省 二

**日安芸医学会**

と き 十二月五日(日)午前九時  
ところ マツダふれあい会館  
一般演題 五十九題  
特別講演  
がん研究の進歩とその臨床応用  
―21世紀にむけて―  
広島大学医学部 第一病理学教室  
教授 田原 榮 一  
主催 安芸地区医師会

第一九回広島三菱病院  
オープンカンファレンス

とき 十一月二十四日(水)午後六時半  
ところ 広島三菱病院 講義室  
演題と講師  
一、RA上肢の外科治療におけるADL改善効果  
広島三菱病院整形外科長 濱田 宜和  
二、難治性疼痛(RSD)の病態と治療  
広島大学リハビリテーション部 助教 宗重 博  
主催 広島三菱病院

日 広島臨床PGE1研究会

とき 十一月二十五日(木) 午後六時半  
ところ ホテルグランヴィア広島 四階  
一般演題 四、五題予定  
特別講演  
超微小血管吻合術を用いた組織移植術  
整形再建外科領域への応用  
川崎医科大学 形成外科 助教 光嶋 勲  
当番世話人 広島大学 整形外科 教授 生田 義和  
世話人 広島大学 第一外科 教授 松浦 雄一郎  
広島大学 名誉教授 土肥 雪彦  
広島大学 皮膚科 教授 山本 昇壯  
広島大学 麻酔・蘇生科 教授 弓削 孟文

日 安芸学術講演会

とき 十一月二十五日(木)午後七時  
ところ 安芸地区医師会館  
演題と講師  
遺伝子をめぐる最近の話題  
出生前診断を中心に  
広島大学医学部附属病院 周産母子センター 講師 三春 範夫  
主催 安芸地区医師会

日 広島県東部産婦人科医会

とき 十一月二十五日(木)午後七時  
ところ 福山グラントホテル  
演題と講師  
胎児の超音波診断  
基本的見方から最先端技術まで  
国立善通寺病院 産婦人科 夫 律子  
連絡先 日本鋼管福山病院産婦人科 TEL0849-451-3106 FAX0849-451-3969  
主催 東部産婦人科医会

日 広島市内科医会学術講演会

とき 十一月二十六日(金)午後七時  
ところ 広島医師会館 三階健康教育室  
症例発表  
一、気管支喘息におけるホクナリンテープの使用経験  
マツダ病院呼吸器科アレルギー科 部長 保澤 総一郎  
二、肺炎腫症におけるホクナリンテープの使用経験  
社会保険広島市民病院呼吸器内科 岩本 康男  
特別講演  
喘息予防・管理ガイドライン一九九八の具体的対応  
愛媛県立中央病院副院長 上田 暢男  
主催 広島市内科医会

第三五回広島脊椎・脊髄セミナー

とき 十一月二十七日(土)午後三時  
ところ 大正製薬(株)広島支店五階ホール  
特別講演  
頸椎性脊髄症―その病理・病態―  
大阪大学 整形外科助教 米延 策雄  
連絡先 広島脊椎・脊髄セミナー事務局 広島大学医学部整形外科教室内 藤本 吉範  
電話082-257-5332 FAX082-257-5334

佐伯地区医師会廿日市支部  
学術講演会

とき 十一月二十六日(金)午後七時半  
ところ 廿日市高齢者ケアセンター  
演題と講師  
高齢者の骨・関節外傷  
診断と治療および問題点について  
厚生連広島総合病院 整形外科 主任部長 進藤 明  
主催 佐伯地区医師会廿日市支部

第六回広島感染症研究会

とき 十一月二十七日(土)午後一時  
ところ 広島県立産業技術交流センター(広島県情報プラザ内)  
シンポジウム  
耐性菌感染症の基礎と臨床  
一般演題  
参加自由・非会員は参加費五〇〇円  
広島感染症研究会  
代表 横山 正雄  
事務局 桑原 雄隆  
(県立広島病院内科)

第四一回呉市医学会

とき 十一月二十八日(日)午前九時  
ところ 呉市医師会館 五階講堂  
一般演題 二十題  
シンポジウム 七題  
「各科領域におけるアレルギー疾患」  
特別講演  
富国徳の国づくり  
国際日本文化研究センター教授 川勝 平太  
主催 呉市医師会  
後援 広島県医師会

第三九回日赤呼吸器疾患  
オープンカンファレンス

とき 十一月三十日(火)午後六時  
ところ 五号館三階講義室  
症例検討  
肺癌放射線治療の最近の話題  
広島大学放射線科助教 廣川 裕  
主催 広島赤十字・原爆病院

日 第一三七回C・P・C  
多発性に薄壁空洞性陰影を呈した  
転移性肺悪性リンパ腫の一例

とき 十一月三十日(火)午後七時  
ところ 広島医師会館 三階健康教育室(司会)  
マツダ病院・呼吸器科・アレルギー科 保澤 総一郎  
(臨床・病理)  
マツダ病院・呼吸器科・アレルギー科 由田 康弘  
(臨床)  
広島赤十字・原爆病院・血液内科 全 勝浩  
(指定発言)  
広島赤十字・原爆病院・血液内科 麻奥 英毅  
(指定発言)  
広島赤十字・原爆病院・呼吸器内科 大道 和宏  
(指定発言)  
マツダ病院・放射線科 河原 俊司  
主催 広島市医師会

中部地区産婦人科医会研修会

とき 十二月二日(木)午後七時  
ところ 「藤乃家」(東広島市西条町)  
演題と講師  
われわれのがん診療の現況  
妊孕性温存はどれくらい可能か  
国立呉病院産婦人科医長 藤井 恒夫  
連絡先 よこやま産婦人科 横山 英紀  
電話0824-347777  
主催 中部地区産婦人科医会

日 広島県内科会学術講演会

とき 十二月二日(木)午後七時  
ところ リーガロイヤルホテル広島 四階  
演題と講師  
インフルエンザと新しい治療薬  
広島大学医学部細菌学教室 教授 吉田 哲也  
主催 広島県内科会



第一〇回広島鉄道病院  
オープンカンファレンス

とき 十一月十八日(木)午後七時  
ところ 広島鉄道病院 大会議室  
演題と講師  
日常診療に役立つ結核の診断  
—職場の感染対策を含めて—  
吉島病院内科医長

主催 広島鉄道病院  
山岡直樹

第三八回広島肝癌症例検討会

とき 十一月十九日(金)午後七時  
ところ エーザイ(株)中四国サポートセンター  
九階会議室

広島市中区中町七—二二  
TEL(〇八二)二四四—二二二二

症例提供

広島大学医学部第一内科 川上由育  
済生会広島病院内科 吉良臣介

(司会)

川上消化器・内科クリニック 院長 川上広育

(コメンテーター)

画像診断 広島大学医学部 放射線科 東和義  
病理診断 広島大学医学部 病理部 嶋本文雄

日学術講演会

とき 十一月十九日(金)午後七時  
ところ 因島市医師会病院  
演題と講師  
慢性膵炎の病態と治療  
広島大学医学部第一内科助手 土田明

主催 因島市医師会

第八回広島脳卒中外科研究会

とき 十一月十九日(金)午後六時  
ところ 広島全日空ホテル 三階  
特別講演  
脳血管内治療の現状と将来

東北大学大学院 神経病態制御学分野 教授 高橋

連絡先 中国労災病院脳神経外科  
TEL 〇八三—七二—七二七  
FAX 〇八三—七四—〇三七

第九回吊り上げ研究会

とき 十一月十九日(金)午前九時  
ところ テアトロシエルネ  
(しまなみ交流館)

主題:吊り上げ法その「Versatility」の追及

- 一、産婦人科領域への応用
- 二、泌尿器科領域への応用
- 三、腹部領域への応用
- 四、頸胸部領域への応用

シノボジウム・先端工学会 外科  
—医療と工学の接点—  
しまなみ市民公開講座  
覗いてみよう最先端医療の現場  
—内視鏡下手術と先端工学—  
—今話題のお腹を切らない安全な  
内視鏡下手術

東京警察病院 外科部長 橋本大定

東京大学工学部 教授 土肥健純  
当番世話人:黒田義則

事務局 JA尾道総合病院外科  
TEL 〇八四—二一—八二一  
FAX 〇八四—三三—三二四  
(事務局担当 倉西文仁、漆原貴、下門清志)

第一〇一回広島県臨床  
整形外科医会研修講演会

とき 十一月二十日(土)午後六時  
ところ 広島医師会館 三階健康教室  
特別講演  
一、RAに対するMTXの有効性と  
注意すべき点  
鳥取大学 整形外科

教授 豊島良太  
広島大学 医学部保健学科 教授 山村安弘

本会は日本整形外科学会教育研修会  
として二単位、日本リウマチ財団登録  
医登録研修単位として一単位認定され  
ています。  
連絡先 斎整形外科  
電話 〇八二(二七二)七七七〇

在宅ケア講演会

とき 十一月二十日(土) 午後一時~四時  
ところ 済生会広島病院  
安芸郡坂町北新地二丁目三—〇  
(JR呉線矢野駅より徒歩二〇分)

演題と講師  
これからの訪問看護のありかた  
健和会訪問看護ステーション  
統括所長 宮崎和加子  
連絡先 安芸地区医師会府中町訪問  
看護ステーション  
TEL(〇八二)二八五—七三三  
FAX(〇八二)二八五—七三三六

主催 広島市安芸区地域保健対策協議会  
後援 広島県訪問看護ステーション協議会  
広島県看護協会  
広島市看護協会  
安芸地区医師会  
訪問看護管理サービス研究会

広島泌尿器科症例検討会  
とき 十一月二十日(土)午後三時  
ところ 広島医師会館 六階第一会議室  
連絡先 梶川病院 久米隆  
電話(〇八二)二三三—一一三三

日学術講演会

とき 十一月二十日(土)午後二時  
ところ 三次ロイヤルホテル  
演題と講師  
低侵襲外科と再生医学  
広島大学医学部第二外科

教授 浅原利正  
主催 三次地区医師会

第一七回安佐医学会

とき 十一月二十一日(日) 午前九時半  
ところ 安佐医師会館  
一般演題  
開業医会員・勤務医会員 二三三題  
コ・メディカル 二三三題

教育講演(午後一時より)  
医療機関におけるリスクマネジメント  
—医療事故防止を中心に—  
安田リスクエンジニアリング株式会社  
メディカルリスクマネジメント担当 部長 村田勝

教育ビデオセッション  
(十五時四十分より) 四題  
主催 安佐医師会

広島市南区地域保健対策協議会

とき 十一月二十四日(水)午後七時  
ところ 広島医師会館 三階健康教育室  
演題と講師  
介護保険認定審査に携わって  
沢近医院

院長 沢近紀夫  
院長 竹内啓祐

社会福祉法人 慈楽福祉会 瀬野川ホーム  
施設長 後藤忠啓

広島大学医学部保健学科 教授 小西美智子  
主催 広島市南区地域保健対策協議会

第三回備後脳神経外科医会

とき 十一月十二日(金) 午後六時四十五分
ところ 福山グランドホテル
症例検討会
連絡先 大田記念病院

院長 佐藤昇樹
電話 〇八四九(三一)八六五〇
主催 備後脳神経外科医会

日 中国労災病院学術講演会

とき 十一月十五日(月)午後五時十分
ところ 中国労災病院 会議室

演題と講師
新型インフルエンザ出現とその対策
広島大学医学部細菌学講座
教授 吉田哲也
主催 中国労災病院

日 第二十四回福山市医師会

消化器病研究会
とき 十一月十六日(火)午後七時
ところ 福山グランドホテル 二階

演題と講師
急性上部消化管病変の臨床
川崎医科大学附属川崎病院
内科部長 内田純一
主催 福山市医師会消化器病研究会

第二十八回尾三地区循環器懇話会

とき 十一月十六日(火) 午後六時十五分
ところ 三原国際ホテル
一般演題 「不整脈」
特別講演

ベースメーカー療法のヒットホール
広島大学医学部第一外科
教授 松浦雄一郎
連絡先 医療法人清幸会 土肥病院
電話(〇八四八)六四一一二二
主催 尾三地区循環器懇話会

日 佐伯地区医師会能美支部

学術講演会
とき 十一月十六日(火)午後七時
ところ 坪希旅館
演題と講師
冬のかげ対策
県立広島病院 呼吸器内科部長
主催 佐伯地区医師会

能美支部
桑原正雄

日 第二回救急蘇生講習会

第一日
とき 十一月十六日(火)午後七時
ところ 広島医師会館 三階健康教育室

演題と講師
一、救急蘇生のABC
広島大学医学部麻酔・蘇生学
助教授 河本昌志
二、実習(心肺蘇生訓練用の人形を使用)
医師・パラメディカルを対象

第二日

とき 十一月十七日(水)午後七時
ところ 広島医師会館 三階健康教育室
演題と講師
一、熱傷の初期治療
広島大学医学部救急医学
助教授 岡林清司

二、自然災害と救急医療
本年の土石流災害を中心にして
中国労災病院救急部部長
吉田哲
医師を対象
主催 広島市医師会

学術講演会

とき 十一月十七日(水)午後七時
ところ 若香葉
演題と講師
機能温存を考慮した婦人科癌の治療の適応と限界
広島大学医学部産婦人科学教室
助教授 永井宣隆

主催 広島県南部産婦人科医会(広地区)

日 広島総合病院

オープンカンファレンス
とき 十一月十七日(水)午後七時
ところ 広島総合病院 三階大会議室
演題と講師
一、卵巣癌の化学療法
(おもにパクリタキセルについて)
広島総合病院 産婦人科
中西慶喜

二、高齢者の大腿骨頸部骨折の治療について
広島総合病院整形外科
恒治

日 広島市南区医師会

第三回学術講演会
とき 十一月十七日(水) 午後六時四十五分
ところ 広島全日空ホテル
演題と講師
経口避妊薬の使い方
県立広島病院産科
部長 上田克憲
主催 広島市南区医師会

日 安佐医師会学術講演会

とき 十一月十七日(水)午後七時
ところ 広島市立安佐市民病院
演題と講師
肝胆道疾患と脂質代謝
高脂血症治療薬の特性と功罪
広島大学医学部附属病院第一内科
講師 田妻進
主催 安佐医師会学術部
生涯教育委員会

第一八五回寺岡記念病院

オープンカンファレンス
とき 十一月十七日(水) 午後七時四十五分
ところ 府中地区医師会館 一階会議室
連絡先
寺岡記念病院 カンファレンス係
電話(〇八四七)五二一一四〇

広島皮膚科医会十一月例会

とき 十一月十七日(水)午後七時
ところ 広島医師会館 六階第一会議室
第二四回病診連携カンファレンス(座長)
厚生連広島総合病院皮膚科 部長
佐藤茂樹

一、ステロイド外用で治療中の自己免疫性水泡症の一例
広島市 石丸宗久
広島市 矢村久

二、右頬部慢性紅斑の一例
安佐市民病院 岡野伸
広島市 金子二栄

三、亜急性皮膚エリテマトーデス
マツダ病院 信藤肇
広島市 村尾靖子
主催 広島皮膚科医会

日 東広島地区学術講演会

とき 十一月十八日(木)午後七時
ところ ホテルつるかめ
演題と講師
虚血性心疾患最近の話題
あかね会土谷総合病院
副院長兼循環器内科部長 林康彦
主催 東広島地区医師会

日学術講演会

とき 十一月十八日(水)午後七時
ところ 三原医師会館(円一町)
演題と講師
勃起不全と薬物治療
尾道市立市民病院 泌尿器科医長
大枝忠史
主催 三原市医師会

第八回福山小児科医会学術集会
とき 十一月十八日(木) 午後六時十五分
ところ 福山ニューキャスルホテル 三階
演題と講師
小児甲状腺疾患の診断 治療上の留意点
千葉大学 名誉教授 新美仁男
主催 福山小児科医会

日 広島県内科会学術講演会

とき 十一月九日(火)午後六時四十分
ところ リーガロイヤルホテル広島四階
ビデオ 「高齢者と誤嚥性肺炎」
講演一 間質性肺炎診療における

講演二 成人市中肺炎の治療方針
川崎医科大学 呼吸器内科
教授 松島 敏春
主催 広島県内科会

日 広島市内科医学会学術講演会

とき 十一月十日(水)午後七時
ところ リーガロイヤルホテル広島
演題と講師
インスリン抵抗性とその治療
富山医科薬科大学医学部第一内科
教授 小林 正
主催 広島市内科医学会

第一四三回広島形成外科研究会

とき 十一月十日(水)午後七時
ところ 中電病院 三階会議室
症例検討会 等予定
事務局 宮本形成外科
宮本 義洋

第三九回備後肝臓病懇話会

とき 十一月十一日(木)午後七時
ところ 福山ニューキャッスルホテル三階
症例検討会

第二二回広島腎疾患研究会

とき 十一月十一日(木)午後七時
ところ かんぽヘルスプラザ広島 二階
一般演題 三題
特別講演
小児疾患とアフエリシス

東京女子医科大学腎臓病
総合医療センター腎臓小児科
講師 服部 元史
主催 広島腎疾患研究会

日 第五回広島GI Motility Club

とき 十一月十一日(木)午後七時
ところ 広島大学医学部 三階大会議室
演題発表
司会 広島大学医学部第一内科
講師 春間 賢

消化管運動に関する演題を募集して
おります。
診療上、お困りの症例がございましたら、提示頂いて結構です。
当日受付にて会費五〇円をお願
い致します。
連絡、問い合わせ先
広島大学医学部第一内科
春間 賢
TEL〇八二一五七七一五九一
FAX〇八二一五七七一五九四
E-mail: karutama@mai.med
hiroshima-u.ac.jp
主催 広島GI Motility Club

第三回小児科心身医学研究会

とき 十一月十一日(木)午後六時半
ところ 国立療養所原病院 二階会議室
演題と講師
アメリカにおけるスクールカウンセリ
ングの実際
ウシントン州スポケン市立シヨ
ー
中学校での1年間を振り返って
メデイカルカウンセリングルーム
本田クリニック
非常勤カウンセラー
河野 奈美

第一四六回安佐小児臨床懇話会

とき 十一月十一日(木)午後六時半
ところ 広島医師会館 六階
報告 「上腹部愁訴と消化管運動障害」
演題と講師
一、小児臨床学補講「その一〇六」
育児の歴史「その六」
一今のアメリカの子供
一広島大学医学部 保健学科
教授 田中 義人

第一〇回備後肝臓病研究会

とき 十一月十一日(木)午後六時四十分
ところ 福山グラウンドホテル
内容 記念シンポジウム
「肝細胞癌、私ならどうする」
演題発表施設
福山市市民病院、国立福山病院、
中国中央病院、尾道市立市民病院、
尾道総合病院
尾道市立市民病院
総合司会
社会保険広島市市民病院
川崎医科大学 附属川崎病院
外科 高倉 範
内科 伊藤 俊雄
主催 備後肝臓病研究会
大鵬薬品工業(株)
後援 備後地区医師会

第七九回尾道市立市民病院 オープンカンファレンス

とき 十一月十一日(木)午後七時
ところ 尾道市立市民病院 二階会議室
演題と講師
一、指尖部損傷の治療法
整形外科 川上 直明
二、顎顔面外科の治療
歯科口腔外科 吉田 明弘
尾道市立市民病院
外科 橋本 昌美
内科 浦久保 直澄
外科学会

電話〇八二九一三八〇一一
国立療養所原病院 河野 政樹
主治 国立療養所原病院
後援 佐伯地区小児科医学会

第一四一回(吉島病院) オープンカンファレンス

とき 十一月十一日(木)午後六時半
ところ 吉島病院 健康管理棟二階
演題と講師
一、胸部X線写真(肺がん・結核)を
多数読みましよう。
院長 倉岡 敏彦
二、興味ある症例
連絡先 吉島 病院
電話(〇八二)二四一―二一六七

とき 十一月十二日(金)午後七時
ところ 宮島コイラルホテル
演題と講師
今、なぜ漢方か
川崎医学振興財団川崎病院
内科部長 沖本 二郎
主催 佐伯地区医師会

第一三六回公立みつき総合病院 オープンカンファレンス

とき 十一月十二日(金)午後七時半
ところ 公立みつき総合病院 四階会議室
症例と提供者
一、MRIによる中枢神経の画像機能
診断
脳神経外科 奥 永知 宏
二、公立みつき総合病院精神科外来の
RO(リアリテイ・オリエンテーシ
ョン)
精神神経科 藤丸 浩輔

第七二回広島神経疾患研究会

とき 十一月十二日(金)午後六時半
ところ エソール広島 二階ゼザン又
特別講演
神経難病のケアシステムの構築
国立療養所南九州病院
院長 福永 秀敏
主催 広島神経疾患研究会

第五八回呉整形外科研究会

とき 十一月十二日(金)午後七時
ところ シティプラザカンゴ
症例検討会
主催 呉整形外科会

第一四六回安佐小児臨床懇話会

とき 十一月十一日(木)午後六時半
ところ 広島医師会館 六階
報告 「上腹部愁訴と消化管運動障害」
演題と講師
一、小児臨床学補講「その一〇六」
育児の歴史「その六」
一今のアメリカの子供
一広島大学医学部 保健学科
教授 田中 義人

二、小児虐待
一広島市の取り組みについて
一興味ある奨励について
広島赤十字・原爆病院 小児科
部長 西 美和



日 第二七回尾道市医師会  
高年齢者療福祉問題講演会

と き 十月二十九日(金)午後七時  
と ころ 尾道国際ホテル  
演題と講師  
在宅緩和医療の必要な知識(1)  
在宅緩和  
医療システム構築のために  
淀川キリスト教病院 ホスヒス長  
主 催 尾道市医師会 暁

原医研血液内科セミナー

と き 十月二十九日(金)午後三時  
と ころ 原医研内科 図書室  
演題と講師  
細胞障害性T細胞を用いた白血病免疫療法  
愛媛大学第一内科助教授  
安川 正 貴  
世話人 原医研内科 木村 昭 郎

日 第三回備後外科手術手技研究会

と き 十一月二日(火)午後六時半  
と ころ 福山ニューキャッスルホテル  
特別講演  
胃癌手術における神経温存  
金沢大学外科第二講座  
主 催 教授 三輪 晃 一  
備後外科手術手技研究会  
備後地区各医師会

第二回国立福山病院  
オープンカンファレンス

と き 十一月二日(火)午後六時半  
と ころ 国立福山病院 二階大会議室  
演題と講師  
ニューヨークにおけるAIDS診療の現状  
国立福山病院第二小児科医長  
池田 正 憲  
連絡先 国立福山病院医局幹事  
池田 正 憲  
内 科 吉岡 敏 文  
外 科 大崎 俊 英  
電 話 (〇八四九)二二一〇〇〇一  
FAX (〇八四九)三三三三九六九

日 府中地区医師会学術講演会

と き 十一月二日(火)午後七時  
と ころ 府中地区医師会館 三階 講堂  
演題と講師  
糖尿病性腎症の診断と治療  
最近の展開  
岡山大学医学部第三内科  
教授 横野 博 史  
主 催 府中地区医師会

第四二回広島脳神経外科  
カンファランス

と き 十一月二日(火)午後六時  
と ころ 広仁会館(広島大学医学部構内)  
連絡先 広島大学医学部脳神経外科教室  
TEL〇八二二一五七五二二七  
FAX〇八二二一五七五二二九  
当番幹事 杉山 一 彦  
主 催 広島脳神経外科  
カンファランス

日 第二回赤十字血漿分画  
シンポジウム

と き 十一月三日(水)午後三時  
と ころ リーガロイヤルホテル広島三階  
演題と講師  
一、血友病治療の新しい展開  
奈良県立医科大学 吉 岡 章  
二、血小板機能異常症の臨床  
広島大学大学院医学系研究科  
病態薬物治療額講座 藤 村 欣 吾  
三、血漿分画製剤の安全性  
日本赤十字社血漿分画センター  
松本 脩 三  
問合せ先 広島県赤十字血液センター  
供給課医療情報係  
主 催 日本赤十字社

第四三七回広島大学医学集団会

と き 十一月四日(木)午後二時  
と ころ 医学部 第五講義室  
当番 医学部産婦人科学教室  
大濱 紘 三  
(ダイヤルイン)二五七五二二六

日 広島鉄道病院学術講演会

と き 十一月四日(木)午後六時  
と ころ 広島鉄道病院 大会議室  
演題と講師  
低侵襲治療と再生医療  
広島大学第二外科  
教授 浅原 利 正

日 在宅呼吸ケア研究会

と き 十一月五日(金)午後六時半  
と ころ 呉市医師会館 五階講堂  
演題と講師  
呼吸リハビリテーションの実際  
長崎大学医療短期大学助教授  
千住 秀 明  
主 催 在宅呼吸ケア研究会

第一八回広島新生児研究会

と き 十一月六日(土)午後三時  
と ころ シティホテル広島 三階  
一般演題  
(一五〇〇〇)形式自由、スライド  
使用可です。質疑応答を含め一〇分以  
内をお願い致します。  
特別講演  
新生児の画像診断  
獨協医科大学 放射線科  
藤岡 睦 久  
連絡先 尾道総合病院 小児外科  
和田 知 久  
TEL〇八四八二二一八二一  
FAX〇八四八二二一三二四  
主 催 広島新生児研究会

日 佐伯区医師会勉強会

と き 十一月九日(火)午後七時半  
と ころ 佐伯区民文化センター  
演題と講師  
一般臨床医のための眼外傷の診かた  
古江中野眼科医医院院長  
中野 徹  
連絡先 広島市佐伯区医師会  
電話〇八二一九二一四八〇〇  
主 催 広島市佐伯区医師会

呉皮膚科会症例検討会

と き 十一月九日(火)午後六時四十分  
と ころ 呉阪急ホテル  
内容 症例検討会  
主 催 呉 皮膚科会

第七回広島呼吸器外科フォーラム

と き 十一月九日(火)午後七時  
と ころ ホテルグランヴィア広島 三階  
特別講演  
肺気腫の外科治療と肺移植  
岡山大学医学部外科第二講座  
伊達 洋 至  
事務局 広島大学医学部  
外科学第二講座 吉岡 伸吉郎  
電話(〇八二)二五七五二二二  
主 催 広島呼吸器外科フォーラム

第七九回小児科勉強会

と き 十一月九日(火)午後七時  
と ころ 私立舟入病院福利厚生棟二階  
演題と講師  
異所性灰白質を伴った点頭発作の一例  
広島記念病院小児科 岸 高 正  
連絡先 広島市立舟入病院 河口 美 典  
電話〇八二二二一三三二一六一九五

日 第一六回広島早期大腸癌研究会

と き 十一月九日(火)午後七時  
と ころ 広仁会館 大会議室  
内容  
一、アンケート集計報告  
二、一般演題 数演題  
三、ミニレクチャー  
連絡先 広島大学光学医療診療部内  
広島早期大腸癌研究会事務局  
田中 信 治  
主 催 広島早期大腸癌研究会  
セリア新薬工業株式会社

# 第52回広島医学会総会

と き : 11月13日(土)・14日(日)

と ころ : 広 島 医 師 会 館

## 13日(土)

一 般 演 題 133題(13:30~18:00)

ビ デ オ 演 題 23題(13:30~18:00)

## 14日(日)

ラ ウ ン ド テ ー ブ ル ・ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン ( 9 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0 )

「低侵襲治療へ向けての試み」

司会 広島大学医学部第1外科教授 松 浦 雄 一 郎  
広島大学医学部附属病院手術部助教授 八 幡 浩

「最近の画像診断装置の進歩」

司会 広島大学医学部放射線科教授 伊 藤 勝 陽  
広島大学医学部第1内科教授 梶 山 梧 朗

総 会 議 事 ( 1 1 : 4 0 ~ 1 2 : 2 0 )

特 別 講 演 ( 1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0 )

「再生医療の現状と将来」

講師 京都大学再生医科学研究所教授 清 水 慶 彦

特 別 講 演 ( 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0 )

「人 類 の ル ー ツ」

講師 朝日新聞出版局年鑑事典編集部  
ジャパンアルマナック編集長 河 合 信 和

シ ン ポ ジ ウ ム ( 1 5 : 1 0 ~ 1 7 : 3 0 )

「介護保険と医療 具体的な実践に向けて」

司会 広島大学医学部第2内科教授 山 木 戸 道 郎  
広島県医師会常任理事 高 杉 敬 久

\*本総会は、日本医師会生涯教育講座5単位/日、日本内科学会認定医更新点数2点の取得がみとめられています。

(問い合わせ) 広島県医師会 研修広報課

日 広島市内科医会学術講演会

とき 十月二十八日(木)午後七時  
ところ 広島医師会館 二階講堂  
演題と講師  
日常診療における睡眠薬の使い方  
北里大学医学部精神科教授  
村崎光邦  
主催 広島市内科医会

日 第四回 西区医師会研修講演会

とき 十月二十八日(木)  
午後六時四十五分  
ところ 広島医師会館 三階 健康教育室  
演題と講師  
「笑いと癒し」  
広島市長 秋葉忠利  
主催 広島西区医師会

日 尾道市医師会学術講演会

とき 十月二十八日(木)午後七時  
ところ 尾道国際ホテル  
演題と講師  
臨床画像データのフアイリング  
— 日常診療での効果的活用  
小笠原医院 小笠原 孟史  
主催 尾道市医師会

日 第二回中国労災病院循環器  
オープンカンファレンス

とき 十月二十八日(木)午後七時  
ところ 中国労災病院 会議室  
症例呈示  
一、十五歳女性、突然の視力障害で発  
症した副腎外褐色細胞腫  
中国労災病院循環器科  
二、冠動脈粥腫崩壊 血栓形成 急性  
冠動脈閉塞が臨床上推測された急性  
心筋梗塞症の一例  
中国労災病院循環器科

小講演  
冠動脈バイパス手術細菌の話

中国労災病院 心臓血管外科部長  
林 載 鳳  
主催 中国労災病院

日 日医生涯教育講座として県医師会が認定したものです。

日 安芸学術講演会

とき 十月二十八日(木)午後七時  
ところ 安芸地区医師会館  
演題と講師  
糖尿病治療の最近の動向  
中国労災病院 代謝内分泌科  
部長 江草玄士  
主催 安芸地区医師会

日 学術講演会

とき 十月二十八日(木)午後七時  
ところ 白竜湖リゾートセンター講座室  
演題と講師  
外来で見逃し易い疾病について  
公立みつぎ総合病院内科部長  
渡辺章文  
主催 賀茂郡東部医師会

日 第三回「備後糖尿病セミナー」  
講演会

とき 十月二十八日(木)午後六時半  
ところ 福山グラントホテル  
一般演題 四題予定  
特別講演  
インスリン治療の実際  
ノボノルテイスク ファーマ(株)  
学術本部 学術情報課  
石田 香織  
主催 備後糖尿病セミナー  
福山市医師会

日 第一四六回尾道総合病院  
カンファレンス

とき 十月二十八日(木)午後六時  
ところ 尾道総合病院 北館四階 講堂  
演題と講師  
医療に関する法律問題  
弁護士 中井 克洋

日 第六四回大竹地区小児疾患勉強会

とき 十月二十九日(金)午後七時  
ところ 国立大竹病院 大会議室  
演題と講師  
小児科領域の救命救急診療  
北九州総合病院救命救急センター  
井上 徹 英  
主催 大竹市医師会

編集室

オーダーリングシステム

厚生省の医療施設調査(平成八年)によると、「オーダーリングシステム」を導入しているのは、六八病院(全病院の七%)、国立病院では一五%、五〇〇床以上の病院では三二%、九九床以下の病院では三・六%であると報告されている。

診療報酬の計算・医薬品の発注在庫管理・臨床検査業務などのコンピュータ処理は、診療所においても一般化しているご時世である。最近、院内各部門をオンラインで結び、各種の情報をネットワーク化した「オーダーリングシステム」(発生源入力)を導入する病院が増えてきた。

このメリットは、(1)医師のオーダーが正確・迅速に係部署に伝達される。(2)従来の伝票が不要となり、書く手間と搬送の必要がなくなつて、待ち時間の短縮になる。(3)患者の基本情報が必要な部署で検索でき、業務の迅速化が図られる。(4)患者の病歴検索などが容易に出来る。診療機能が向上する。(5)オーダー入力により、コンピュータが自動的に診療報酬を算定することが出来る。(6)画像や検体検査結果などを端末に表示すること

により、インフォームドコンセントにも役立つ、などである。そしてこれは、将来の「電子カルテ」へつながって行くものである。(1)しかし、デメリットもある。(2)機器の導入・維持に多額の経費が必要。(3)医師は、コンピュータ入力に時間と労力を取られる。(4)プライバシーやセキュリティの確保をどうするか。(5)細かい医療行為の入力漏れをどうするか、などである。

我々の病院でもオーダーリングの更新に向けて作業中である。上記のデメリットを克服し、これを機会に院内業務内容の見直しを行い、効率的かつ簡便性をモットーに、患者サービスの更なる向上、医療の質の更なる向上、病院経営の健全化に向けて検討中である。これらの高額機器の整備には頭が痛い。経費の更なる効率的運用に、腐心を強いられている。

(田中 一誠)

広島県医師会速報  
発行所 社団法人 広島県医師会  
〒七三三-八五四〇  
広島市西区観音本町一丁目一番一  
TEL 〇八二-二三三-七一一  
FAX 〇八二-二三三-三三三  
編集者 広島県医師会長 真田 幸三  
印刷所 有限会社 安部 印刷所  
〒七三〇-〇八八四  
広島市中区羽衣町四番一  
TEL 〇八二-二四一-四二一  
FAX 〇八二-二四一-〇三七七